

## 2020 年度支部研究発表会開催報告

2021 年 3 月 16 日(火)に Web (ZOOM) にて、2020 年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会が開催されました。5 つのセッションで、合計 18 の発表がされました。参加者は 35 名であり、活発に質疑応答がされました。

学生がおこなった優秀な発表に対して、最優秀発表賞 2 件および優秀発表賞 3 件を選定しました。

受賞者の皆さまおめでとうございます。近日中に指導教員宛に賞状および賞品をお送りします。

### 最優秀発表賞

- ・ BOIVIN Sandrine (長崎大学) 「水道水源のカビ臭を予測するための *Phormidium tenue* の自動簡易計数法の開発」
- ・ 玉井 荘一郎 (宮崎大学) 「コロイド吸着と泡沫濃縮を利用した細胞外 DNA の超高感度検出・定量法の開発」

### 優秀発表賞

- ・ 山崎陽 (熊本県立大学) 「飼料イネ栽培における窒素除去と水田の水質浄化機能の評価」
- ・ 遠矢将太郎 (九州工業大学) 「下水汚泥の嫌気消化における阿蘇リモナイトの硫化水素抑制効果」
- ・ 原田隆大 (鹿児島高専) 「下水汚泥肥料を用いた茶栽培試験に関する研究」

以上